

2026年2月26日
ライブリッツ株式会社

スポーツ総合雑誌『Number』に村澤代表が掲載！

～スポーツAIでスポーツ界をDXするライブリッツの挑戦を語る～

ライブリッツ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：村澤清彰、以下ライブリッツ）は、スポーツ総合雑誌『Number』に、代表である村澤清彰のインタビュー記事が掲載されたことをお知らせいたします。



■ ライブリッツの取り組み

ライブリッツは、「AIで誰もがプロの分析力を使える時代へ。」をテーマにあらゆる競技のDXを推進し、スポーツ界の可能性を広げる活動に取り組んでいます。福岡ソフトバンクホークスをはじめ、複数のプロ野球団に10年以上の間、データ分析システムやファンマーケティング支援システムを提供して参りました。

プロスポーツの現場ではデータ活用が日常的である一方、アマチュアの現場では分析する人材や時間が不足しており、データ活用が普及しない要因となっています。ライブリッツは、プロの現場で磨かれたデータ活用ノウハウをAIに実装し、アマチュアでのデータ活用を促進する「スポーツAI」の未来を描いています。

今回のインタビューでは、専門家がいなくともAIが選手のデータ分析を支援する「FastBall AI」や、スポーツチームの運営や集客ノウハウを学習したAIエージェント「FastBiz AI」による、スポーツチームの競技力強化とチーム運営を支えるAIの可能性について語っています。

■ ライブリッツが提供する主要サービス

スポーツDXを後押しするサービスは以下の通りです。

<FastBall（ファストボール）>

福岡ソフトバンクホークスをはじめ複数のプロ野球団で導入されているチーム強化システムです。プロ向けにはチームの勝利に貢献するデータ分析と選手のパフォーマンス強化・管理を実現するデータ分析システムとして、またアマチュア向けには個々の選手に焦点を当て課題を可視化し、成長を促す育成支援サービスとして展開しています。

<FastBiz (ファストビズ) >

チーム運営に必要なファンクラブ、会員管理、EC、来場データなどを一元管理する運営支援システムです。収益分析や販促施策までデータで可視化し、属人的だった運営業務をDX化することで、持続可能なスポーツビジネスを後押しします。

<FastBall AI>

プロの指導・運営ノウハウを学習したAIエージェントです。データ解析から改善策の提示まで自動化し、あらゆるチームに専門家が常駐するのと同等の成長環境をもたらすほか、プロチームの集客・運営ノウハウも提供します。

- ・ FastBall AI専用サイト <https://www.laiblitiz.co.jp/ai/>

■ 今後の展望とスポーツ振興への貢献

ライブリッツは今後、プロスポーツで培った知見をAIに集約したスポーツAIソリューション「FastBall AI」や「FastBiz AI」の進化と活用に注力してまいります。専門知識やリソースが限られるアマチュアや地域クラブへも高度なスポーツDXソリューションを提供することで、競技力向上と持続可能なチーム運営を両面で支援します。テクノロジーの力で誰もが科学的に成長できる環境を実現し、日本スポーツ界全体の活性化と振興に寄与することを目指します。

■ 掲載誌「Number」について

『Sports Graphic Number (スポーツ・グラフィック・ナンバー)』は、株式会社文藝春秋が1980年に創刊した日本を代表する隔週刊の総合スポーツ雑誌です。美しい写真と読み応えのある特集・インタビュー記事が特徴で、プロ・アマ問わず幅広い競技を扱っており、スポーツファンに愛読されています。

発売日	2026年2月26日発売
媒体	スポーツ総合雑誌 Sports Graphic Number
内容	五輪速報臨時増刊号
発行元	株式会社文藝春秋

■ 会社概要

社名	ライブリッツ株式会社
所在地	本社：東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower 9階 大崎AVオフィス：東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー3階
代表者	代表取締役 村澤 清彰
事業内容	スポーツ、地域創生およびエンターテインメントにおけるデジタルイノベーションの実現
会社HP	https://www.laiblitiz.co.jp/